聖園女学院 中学校 高等学校

MISONO JOGAKUIN

# 帰国生のための学校案内

## Q&A

# 踏み出す人に

帰国生のみなさん、ごきげんよう。聖園女学院は、神奈川県藤沢市の湘南・江ノ島を見渡す丘の上にある中高一貫制の女子校です。83,000㎡もの広い校地には豊かな自然が広がっており、そこで6学年約500人の生徒が学んでいます。少人数制の学習環境のため教職員と生徒の距離が近く、校内はアットホームで温かい雰囲気に満ちています。本学院はカトリック精神に基づいた教育を実践しており、教職員も生徒もお互いを認めて尊重しあう文化が根付いています。そんな校風に共感するのでしょうか、海外生活経験を経て入学した生徒も数多く在籍しています。現在はアメリカ、ブラジル、インド、タイ、中国、韓国など世界各国からの帰国生が、国内生とともにのびのびと学校生活を送っています。

聖園女学院では「踏み出す人に」という教育目標が掲げられており、生徒たちは自分に与えられた使命を見つけ、人々の幸せのために貢献していけるよう日々励んでいます。活発な生徒も引っ込み思案な生徒も、リーダーシップを取れる生徒も縁の下の力持ちタイプの生徒も、誰もが自分らしさを発揮し自己肯定感を育んでいけるよう、教職員がひとりひとりに寄り添って見守っています。6年間を通じてみなさんが「かけがえのない自分」という宝石を磨き、将来の使命（ミッション）を見つけて実現していけるように、学校生活ではさまざまなプログラムを設けています。聖園女学院で新たな一歩を踏み出して、「想像以上の自分」に出会ってみませんか？

# ひとりひとりの可能性を引き出す、豊富な学習支援プログラム

## 独自の英語教育で世界へ羽ばたく

英語入試を受けた帰国生やCEFR A2-B1に準ずる英語力をもつ生徒を対象に、ACE（Advanced class of English）という取り出し授業を実施しています。授業はネイティブ教員によるall in Englishで行われ、読む・書く・聞く・話すの4技能を高いレベルで養っていきます。

その他にネイティブ教員と英語でゲームやプレゼンテーションを行う校内留学「Misono English Academy」、ニュージーランドへの3か月の中期留学（中3・希望者対象）、学年の約半数が参加する2週間のカナダ研修（高1・希望者対象）、さらに1年間の留学プログラム（希望者対象・留学奨学金制度あり）など、培った英語力を発揮できる機会を豊富に用意しています。帰国生のみなさんはさまざまな環境で過ごしてきたため、既に英語に親しみ使いこなすことのできる人もいれば、基礎からしっかり学びたいという人もいることでしょう。聖園女学院ではひとりひとりのレベルにあわせたきめ細やかなサポートで英語教育に取り組みながら、異文化を理解し国境を越えて思いのままに活躍できる力を育成しています。

2019年秋には海外大（アメリカ、カナダ、オセアニア、イギリス）推薦入学の道も開かれました。

## 学びを深め、自分の「使命」を見つける

普段の学びや日常生活と世界の諸問題をつなげて考える「総合・探究」の時間では、出会いや挑戦の機会が盛りだくさん！中学では学びの基本要素である「調べる・まとめる・表す」にポイントを置いて他者に伝わる表現力を磨き、高校では「対話・提案・質疑応答」を重視したプログラムを通して、本物のコミュニケーション力を高めていきます。扱うテーマは歴史・文化・科学技術やSDGsと幅広く、協力企業や理系の学生メンター、そして名古屋の南山大学とも連携しながら、枠にとらわれない発想力とチャレンジ精神を身につけていきます。

## 受験に向けた手厚い学習支援で進学をサポート

2019年からスタートした「放課後学習支援プログラム」では、高校生を対象とした受験支援と全学年対象の自習支援を平日に行っています。受験指導の専門家が英数国3教科を中心に指導する受験支援では、定期テスト対策も含め進路に応じたさまざまな講座を用意しています。

全学年対象の自習支援では、女子大学生のメンターが待機していてひとりひとりをサポート。勉強のやり方など、基礎的な学習習慣から、高度な理系科目まで幅広くサポートが受けられます。その他にも平日放課後や長期休暇中は聖園女学院の教員による補習や講習が行われています。

海外生活が長く、学習歴の違いや受験対策に不安のある方は、ぜひ積極的に活用してください。

### 帰国生と保護者のみなさまへメッセージ

「一人ひとりにはかけがえのない貴い使命がある」これは学校の創設者であるヨゼフ・ライネルス師の言葉です。自分という宝石を磨き、それぞれが使命（ミッション）を見つけるために、聖園女学院ではみなさんの力を引き出す多彩なプログラムを用意して皆さんをお待ちしています。緑豊かなキャンパスに、ぜひ一度見学にいらしてください。

ちなみに本校では帰国後の経過年数、および滞在期間に厳密な基準を設けてはおりません。まずはお気軽にご相談ください。

帰国生入試相談：msnogura@misono.ac.jp （入試広報部 小倉）

# Q&A

## 帰国生のみなさまからのご質問

**Q** 歴史や国語など、日本の授業についていけるか不安です。キャッチアップできるでしょうか。

**A** 帰国生・国内生の区別なく、必要に応じて補習や個別指導を行うので安心してください。また2019年5月から大学生メンターの指導が受けられる「放課後自習支援」も開始しました。苦手科目の克服にも役立ちますので、ぜひ活用してみてください。

**Q** 帰国生入試に向けて、どんな準備をすればいいでしょうか？

**A** 作文（英語または日本語）と計算力の確認、そして保護者同伴の面接を行います。「自分の意見を相手に伝えられる」ことが作文や面接のポイントになりますので、文字でも会話でも日頃から相手に伝わる表現を心がけてみてください。

**Q** 入学した帰国生のクラス配置や授業体制はどうなっているのでしょうか？

**A** 帰国生も国内生も同じクラスで学びます。それぞれの経験をもつ入学生たちがお互いを認め合い、高め合って成長してほしいと願っています。

**Q** 帰国生に対する英語の授業はどのように行っているのでしょうか？

**A** 一定レベルの英語力をもつ帰国生で、希望する生徒にはネイティブ教員による取り出し授業を実施しています。「リスニングは得意だが文法が苦手」「英語は初めて」など帰国生の英語力もひとりひとり異なります。それぞれの課題に合わせてネイティブ教員・日本人教員が連携してきめ細やかにサポートしています。

**Q** 帰国生は何名くらい在籍しているのでしょうか？

**A** 一般入試を受験して入学した海外生活経験者も含めて中学生約15名、高校生約10名です。

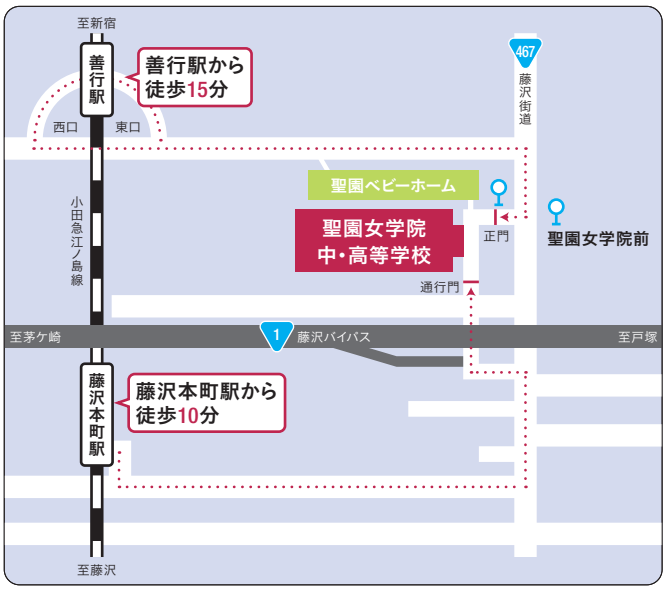
**Q** 転入・編入試験について教えてください。

**A** 日本への帰国が決まりましたらまずはご連絡ください。ご相談の上、柔軟に試験日を設定いたします。対象学年は中学1年～高校1年の前期です。学科試験は国語、数学、英語です。本校では一部先取り授業を実施していますが、出題は学習指導要領の範囲です。

## ACCESS MAP

●小田急江ノ島線
「藤沢本町」駅下車 徒歩約10分
「善行」駅下車 徒歩約15分

●神奈川中央交通（バス）
「藤沢駅北口」8番乗り場 藤5 約16分「聖園女学院前」下車
「湘南台駅東口」2番乗り場 藤51 約16分「聖園女学院前」下車





聖園女学院 中学校 高等学校

〒251-0873 神奈川県藤沢市みその台1-4
TEL：0466-81-3333　FAX：0466-81-4025
https://www.misono.jp/